

各地域での取り組み促す

県連協の第1回代表者会議は11月19日、研究集会の全体講演終了後に開かれ、加盟学童クラブの代表者が出席しました。事務局が経過報告、今後の取り組みについて説明したほか、各地域連協が報告を行い地域の課題や活動について情報を共有しました。

県連代表者会議

盛岡市学童まつりを開催した。スリッパ飛ばし、



盛岡市学童まつりを開催した。スリッパ飛ばし、

県連協の門田弘之事務局長は運動提起として「今年是新制度がスタートして3年目となり5カ年計画の中間年にあたる市町村では次の5カ年計画に向け事業計画の見直しに入る。各市町村に対しての働きかけが重要になってくる」と述べ、各地域に学童保育の量と質を担保するための取り組みを促しました。各地域からの報告は次のとおり。



岩手県学童保育連絡協議会
〒020-0122
盛岡市みたち3-38-20
岩手県青少年会館内
Tel・Fax 019-681-0651

北上市長との懇談会に28人が参加した。北上市は市長をはじめ担当課など多くの方々に前向きに取り組んでいただいている。また、市連協の懇親会を行った。市連協として懇親の場を持つことは大切で、引き続きやっていきたい。5月には北上学童保育所つくしクラブが落成し、祝賀会が行われた。今月、神戸市で行われた全国研には北上市連協から23人が参加した。今後も横のつながりを大切にし、一枚岩と



北上市長との懇談会に28人が参加した。北上市は市長をはじめ担当課など多くの方々に前向きに取り組んでいただいている。また、市連協の懇親会を行った。市連協として懇親の場を持つことは大切で、引き続きやっていきたい。5月には北上学童保育所つくしクラブが落成し、祝賀会が行われた。今月、神戸市で行われた全国研には北上市連協から23人が参加した。今後も横のつながりを大切にし、一枚岩と

なっており、市連協の懇親会を行った。市連協として懇親の場を持つことは大切で、引き続きやっていきたい。5月には北上学童保育所つくしクラブが落成し、祝賀会が行われた。今月、神戸市で行われた全国研には北上市連協から23人が参加した。今後も横のつながりを大切にし、一枚岩と

滝沢・内藤 事務局長



各学童の会長、副会長が集まりトップ会談を行い情報共有をしている。他に市連協主催のボーリング大会を行った。市に対しては要望書を提出したほか、議員懇談会を計画している。滝沢市は大規模学童もあるが小規模学童もあり、児童数に格差が生じている。各学童の課題を集約し市に要望していく。県連にもぜひ協力をお願いしたい。

花巻・本宮 信也 顧問



花巻市では市連協のあり方を開いた。活動がマンネリ化している。輪番で会長が変わり右も左も分からないまま運営している現状で、市連協と

久慈・高山 恵 会長



してどうしたらステップアップしていけるか検討している。19学童中17学童が市連協に加盟、県連には5学童しか加盟していない。今後会員を増やすよう取り組んでいく。

久慈市連協の主催で地域の小児科医を講師に招いた子どもの病気とアレルギーについての学習会を開催した。感染症やアレルギーについて詳しく学ぶことができた。支援員、保護者など多数の参加があり、有意義な学びの場となった。10月27日には久慈市長との交渉があり30人が参加した。

つながる力

連協紹介

◇久慈市連協◇

久慈市内には学童保育は10カ所あり、久慈市連協はそのうちの6学童で構成されています。久慈市連協は、年4回ほど運営委員会を開催しながら情報共有や組織運営をはかっています。

支援員部会では、正規職員だけでなくパートも含めて全員で学ぶことが決まりとなっていて、年3回ほど研修会を行っています。今年度の特筆すべき取り組みは、地域に

密着した小児科医による研修会を開催できたことです。市連協にとどまらず未加入学童、学校など広く地域社会にも声掛けし、たくさんの方に参加いただき好評でした。エピペンを実際に手にしてみたり、アレルギーに対して知識を得たのが何よりの収穫でした。

市連協としての課題もあります。久慈市の学童保育が発展していくために、未加入学童へのお誘いなども行いながら、魅力ある組織作りが求められています。と思っています。

(久慈市連協 大須賀 幸子)
—次回は北上市連協を紹介します